

<別紙> 情報提供様式

①事例名																									
副校長・教頭マネジメント支援員の活用																									
②学校名																									
草津市立草津小学校	連絡先 077-562-0124																								
③取組分野(複数選択可)																									
<input checked="" type="checkbox"/> 副校長・教頭の負担軽減に関する取組 (学校経営骨太モデル事業、副校長・教頭マネジメント支援員の活用等)																									
④直面していた課題(取組前の様子)																									
<p>毎日のように、突発的な保護者対応、電話対応、生徒指導対応、業者対応が発生し、教頭も関わるため、教頭はほぼ職員室にいたることがなく、他の教員に担当させることができない教頭業務が時間外の対応になっている。また、本年度は長期間にわたるトイレ改修工事もあったため、業者対応の時間も多くなった。</p>																									
⑤在校等時間の縮減に向けた具体的取組内容	⑥参考となる写真や資料を添付																								
<p>本校における教頭マネジメント支援員の取組</p> <p>(1)職員の服務関係手続き及び諸帳簿の確認と学校日誌作成</p> <p>(2)学校施設管理の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後の点検、戸締り <p>(3)教頭の事務文書作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国、県、市からの調査等への回答 ・任用関係書類作成支援 <p>(4)児童の出欠状況の把握と報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの欠席連絡と健康観察のチェック <p>(5)学校ホームページの更新</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1日3～4記事をホームページにアップ <p>(6)記者提供資料の作成 (右欄参考)</p> <p>(7)職員室の給食配膳</p> <p>(8)校内掲示物の作成、掲示</p> <p>(9)児童出席簿、会計簿等帳簿のチェック</p> <p>(10)電話の取次ぎ</p> <p><u>取組のポイント</u></p> <p>支援員に業務を依頼するにあたっての説明等が最小限で済むようにしておくことで、より効率が上がる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な学校の1日の動きや月間の動きや各種電子データや文書等の保存場所がすぐわかるようにしておく。 	<p>◆記者提供資料と記事</p>  <p>◆教頭の時間外勤務の変化</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和6年度</th> <th>令和7年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月</td> <td>125.80</td> <td>98.20</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>100.60</td> <td>67.12</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>38.80</td> <td>25.00</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>110.70</td> <td>88.48</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>125.80</td> <td>91.30</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>105.50</td> <td>63.12</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>89.02</td> <td>55.12</td> </tr> </tbody> </table>		令和6年度	令和7年度	6月	125.80	98.20	7月	100.60	67.12	8月	38.80	25.00	9月	110.70	88.48	10月	125.80	91.30	11月	105.50	63.12	12月	89.02	55.12
	令和6年度	令和7年度																							
6月	125.80	98.20																							
7月	100.60	67.12																							
8月	38.80	25.00																							
9月	110.70	88.48																							
10月	125.80	91.30																							
11月	105.50	63.12																							
12月	89.02	55.12																							
⑦取組の成果																									
<p>突発的な補欠や保護者対応等のためにストップせざるを得ない教頭業務による時間外勤務が軽減され、教頭の時間外勤務総時数を減らせている。(右表参照)</p> <p><u>成果のポイント</u></p> <p>本事業の人材として管理職経験者が配置されることが、支援の質や精度を上げ、この事業の成果をより大きくする。</p>																									